(19) **日本国特許庁(JP)**

(12) 公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2020-132680 (P2020-132680A)

(43) 公開日 令和2年8月31日(2020.8.31)

(51) Int.Cl.			F I			テーマコート	: (参考)
C 1 1 B	9/00	(2006.01)	C 1 1 B	9/00	Z	4CO83	
A61Q	19/10	(2006.01)	A 6 1 Q	19/10		4H003	
A61Q	5/02	(2006.01)	A 6 1 Q	5/02		4H059	
A61Q	5/12	(2006.01)	A 6 1 Q	5/12		4 L O 3 3	
A61Q	15/00	(2006.01)	A 6 1 Q	15/00			
			審査請求 未	請求 請求項(の数 8 O L	(全 26 頁)	最終頁に続く

(21) 出願番号 (22) 出願日 特願2019-23940 (P2019-23940) 平成31年2月13日 (2019.2.13) (71) 出願人 000006769

ライオン株式会社

東京都墨田区本所1丁目3番7号

(72) 発明者 津田 敦

東京都墨田区本所一丁目3番7号 ライオ

ン株式会社内

F ターム (参考) 4C083 AA121 AA122 AC071 AC072 AC081

AC082 AC171 AC172 AC211 AC212 AC231 AC232 AC341 AC342 AC471 AC472 AD531 AD532 BB41 CC17 CC23 CC33 CC38 CC39 EE06

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】調合香料および該調合香料を含有する家庭用製品

(57)【要約】

【課題】本発明は、優れたマスキング効果や消臭効果を有する調合香料を提供する。及びこれらの調合香料を含有する家庭用製品において、家庭用製品を構成する基材の臭気や使用場所における消臭機能を有する家庭用製品を提供する。

【解決手段】本発明は(A)トップノート成分及び/又は(B)ミドルノート成分及び/ 又は(C)ベースノート成分の群から選ばれる少なくとも 1 種以上の香料を含有する調合 香料である。

【選択図】なし

20

30

40

50

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A)トップノート成分及び/又は(B)ミドルノート成分及び/又は(C)ベースノート成分の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有する調合香料。

【請求項2】

(A)トップノート成分が0~100重量%、(B)ミドルノート成分が0~100重量%、(C)ベースノート成分が0~100重量%の割合で含有する請求項1に記載の調合香料。

【請求項3】

(A)トップノート成分が3~80重量%、(B)ミドルノート成分が10~50重量%、(C)ベースノート成分が10~50重量%の割合で含有する請求項1又は請求項2に記載の調合香料。

【請求項4】

(A)トップノート成分が、1,4-シネオール、1,8-シネオール、1-オクテン - 3 - オール、1 - ペンテン - 3 - オール、2,6 - ジメチル - 5 - ヘプテナール、2, 6 - ジメチルヘプタン - 2 - オール、2 , 6 - ノナジエナール、2 - エチルヘキサノール 、2-メチル吉草酸エチル、2-メチル酪酸エチル、8-メルカプトメントン、L-メン トール、 p - クレジルメチルエーテル、 p - サイメン、 - ピネン、 - ピネン、アセト アルデヒドエチルフェニルエチルアセタール、アセトアルデヒドフェニルエチルプロピル アセタール、アセト酢酸エチル、イソ吉草酸イソプロピル、イソ吉草酸シス・3・ヘキセ ニル、イソ吉草酸プロピル、イソ吉草酸メチル、イソ酪酸エチル、イソ酪酸プロピル、エ チルイソアミルケトン、オクタナール、オクタナールジメチルアセタール、オクタン酸エ チル、オシメン、カプリル酸アリル、カプロン酸アリル、カプロン酸エチル、カプロン酸 プロピル、カロン、ギ酸エチル、サリチル酸エチル、サリチル酸メチル、シス・3・ヘキ セン・1-オール、シネンサール、ジヒドロミルセノール、ジメチルオクテノン、テルピ ノーレン、トランス・2・ヘキセナール、トランス・2・ヘキセノール、トランス・3・ ヘキセノール、ノナナール、ファラオン、ブッコキシム、プレゴン、プロピオン酸エチル 、プロピオン酸シス・3・ヘキセニル、ヘキサナール、ヘプタン酸エチル、ペリラアルデ ヒド、ベンズアルデヒド、ミルセノール、ミルセン、メチルパンプルムース、メチルヘプ テノン、ラビエノキシム、リファローム、リモネン、リモネンオキサイド、ルバフラン、 安息香酸メチル、吉草酸エチル、酢酸、酢酸1-オクテン-3-イル、酢酸アミル、酢酸 イソアミル、酢酸イソブチル、酢酸エチル、酢酸シス-3-ヘキセニル、酢酸トランス-2.ヘキセニル、酢酸ブチル、酢酸プレニル、酢酸ヘキシル、酢酸ミルセニル、酪酸アミ ル、酪酸アリル、酪酸イソアミル、酪酸エチル、酪酸ブチル、酪酸プロピル、酪酸メチル 、レモン油、オレンジ油、ライム油、ベルガモット油、ユーカリ油およびマンダリン油の 群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含む請求項1~3のいずれか1項に記載の調 合香料。

【請求項5】

(B)ミドルノート成分が、(3 - メトキシ - 2 - メチルプロピル)ベンゼン、10 - ウンデセナール、10 - ウンデセン - 1 - オール、1 - ウンデカノール、1 - オクタノール、1 - ドデカノール、1 - ノナノール、2 - sec - ブチルシクロヘキサノン、2 - ブチル - 4 , 4 , 6 - トリメチル - 1 , 3 - ジオキサン、2 - ペンチルシクロペンタノン、2 - メチル - 3 - (p - メトキシフェニル) - プロパナール、3 , 7 - ジメチル - 2 , 6 - ノナジエノニトリル、3 - ドデセナール、3 - フェニルプロピルアルコール、4 - イソプロピルシクロヘキサノール、9 - デセン - 1 - オール、1 - カルボン、p - tert - ブチルヒドロシンナミックアルデヒド、p - クレゾール、p - メチルアセトフェノン、p - メチルフェニルアセトアルデヒド、 - フェニルエチルアルコール、 - フェンキルアルコール、 - フェンコン、 - フェニルエチルアルコール、 - ブチロラクトン、アセチルオイゲノール、アセチルセドレン、アセトアルデヒド2 - フェニル・2 , 4 - ペンタンジオールアセタール、アセトフェノン、アセト酢酸エチルエチレングリコールケタール、ジオールアセタール、アセトフェノン、アセト酢酸エチルエチレングリコールケタール、

20

30

40

50

アセト酢酸エチルプロピレングリコールアセタール、アセト酢酸エチルプロピレングリコ ールケタール、アニスアルコール、アニスアルデヒド、アネトール、アフェルマート、ア リルアミルグリコレート、アンゲリカ酸 2 - フェニルエチル、アンスラニル酸シス - 3 -ヘキセニル、イソシクロシトラール、イソボルネオール、イソ酪酸3-フェニルプロピル 、インドール、ウンデカナール、エストラゴール、エチル・2-tert-ブチルシクロ ヘキシルカルボネート、エチルリナロール、オイゲノール、オクタナールジエチルアセタ ール、オクタン酸 p - クレジル、オクチンカルボン酸メチル、カプロン酸プロピル、カル バクロール、カンファー、ギ酸ゲラニル、ギ酸シトロネリル、ギ酸ネリル、グアヤコール 、ゲラニアール、ゲラニオール、ゲラニルアセトン、ゲラニルニトリル、コアボン、サフ ラナール、サリチル酸 2 - フェニルエチル、サリチル酸イソブチル、シクラメンアルデヒ ド、シクロガルバネート、シクロシトラール、シクロヘキシルオキシ酢酸アリル、シクロ ヘキシル酪酸アリル、シトラール、シトラールジエチルアセタール、シトロネラール、シ トロネリルオキシアセトアルデヒド、シトロネリルニトリル、シトロネロール、ジヒドロ リナロール、ジフェニルオキサイド、ジメチルオクタノール、ジメチルフェニルエチルカ ルビノール、ジメチルベンジルカルビノール、ジャスマール、スザラール、ターピネオー ル、ターピネオール・4、チオゲラニオール、チモール、チャビコール、デカナール、テ トラヒドロゲラニオール、テトラヒドロミルセノール、テトラヒドロムゴール、テトラヒ ドロリナロール、デュピカール、ドデカナール、ドデカンニトリル、ドデカン酸エチル、 トリプラール、トリメチルウンデセナール、トリメチルペンチルシクロペンタノン、ネラ ール、ネロール、ヒドラトロパアルデヒド、ヒドラトロパアルデヒドエチレングリコール アセタール、ヒドラトロパアルデヒドジメチルアセタール、ヒドロキシシトロネラール、 ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール、フェニルアセトアルデヒド、フェニルア セトアルデヒドエチレングリコールアセタール、フェニルアセトアルデヒドグリセリルア セタール、フェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、フェニル酢酸イソブチル、フ ルーテート、フルトニル、フローヒドラール、プロピオン酸 2 - フェニルエチル、プロピ オン酸アリル、プロピオン酸イソブチル、プロピオン酸イソボルニル、プロピオン酸ゲラ ニル、プロピオン酸シトロネリル、プロピオン酸トリシクロデセニル、プロピオン酸ベン ジル、フロラロゾン、フロローサ、ヘプタン酸アリル、ヘプチンカルボン酸メチル、ベン ジルアルコール、ホモフラネオール、ホモマイラックアルデヒド、ボルネオール、マイヨ ール、マイラックアルデヒド、マグノラン、マジャントール、マロン酸ジエチル、マンダ リル、ミュゲットアルデヒド、メチル - デカラクトン、メチルオイゲノール、メチルノ ニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、メチルフェニルグリシド酸エチル、メントン 、リナロール、リナロールオキサイド、リメトール、リリアール、ルボフィックス、安息 香酸イソブチル、安息香酸シス-3-ヘキセニル、安息香酸プロピル、吉草酸シス-3-ヘキセニル、酢酸1-エチニルシクロヘキシル、酢酸2-フェニルエチル、酢酸3-フェ ニルプロピル、酢酸1-メンチル、酢酸o-tert-ブチルシクロヘキシル、酢酸ptert-ブチルシクロヘキシル、酢酸p-クレジル、酢酸イソボルニル、酢酸ゲラニル 、酢酸シトロネリル、酢酸ジヒドロテルピニル、酢酸ジメチルフェニルエチルカルビニル 酢酸ジメチルベンジルカルビニル、酢酸スチラリル、酢酸セドリル、酢酸テトラヒドロ ゲラニル、酢酸テルピニル、酢酸トリシクロデセニル、酢酸ネリル、酢酸ノニル、酢酸フ ェンキル、酢酸ベンジル、酢酸リナリル、酪酸シクロヘキシル、酪酸シス・3・ヘキセニ ル、酪酸ジメチルベンジルカルビニル、クローブ油、コリアンダー油、ゼラニウム油、ラ ベンダー油およびローズマリー油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含む請求 項1~4のいずれか1項に記載の調合香料。

【請求項6】

(C) ベースノート成分が、 2 , 2 , 6 ・トリメチルシクロヘキシル・ 3 ・ヘキサノール、 2 ・メチル・ 3 ・(p ・メトキシフェニル)プロパノール、 2 ・メチルウンデカナール ジメチルアセタール、 3 , 7 ・ジメチル・ 7 ・メトキシ・ 2 ・オクタノール、 3 ・メチル・ 5 ・フェニルペンタノール・ 1、 N ・メチル・ N ・フェニル・ 2 ・メチルブチルアミド、 N ・メチルアントラニル酸メチル、 p ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・ t ・

40

50

- ヘキシルシンナミックアルデヒド、 - アミルシンナミックアルデヒド、 コン、 - カリオフィレン、 - ナフチルエチルエーテル、 - ナフチルメチルエーテル - メチルナフチルケトン、 - ウンデカラクトン、 - オクタラクトン、 - デカラクトン、 - ノナラクトン、 - ウンデカ モラクトン、 - ドデカラクトン、 ラクトン、 - デカラクトン、 - ドデカラクトン、 - ノナラクトン、アセチルイソオ イゲノール、アリルヨノン、アントラニル酸メチル、アンバーエクストリーム、アンバー ケタール、アンバーコア、アンブリノール、アンブレットリド、アンブロキサン、イオノ ン類、イソ・E・スーパー、イソオイゲノール、イソカンフィルシクロヘキサノール、イ ソジャスモン、イソブチルキノリン、イソロンギホラノン、イソ吉草酸ゲラニル、イソ酪 酸ゲラニル、イソ酪酸フェノキシエチル、イロン類、エチルバニリン、エチルマルトール 、エチレンプラシレート、エバノール、オーランチオール、オクタン酸2-フェニルエチ ル、オコウマール、カシュメラン、カプロン酸 2 - フェニルエチル、ガラクソリド、カリ オフィレンオキシド、クマリン、グリコリエラール、グリサルバ、ケイ皮酸エチル、ケイ 皮酸シンナミル、ケイ皮酸メチル、ケファリス、サイクラメンアルデヒド、サリチル酸ア ミル、サリチル酸イソアミル、サリチル酸シクロヘキシル、サリチル酸シス・3・ヘキセ ニル、サリチル酸ヘキシル、サリチル酸ベンジル、サンダロール、シクロヘキサデセノン 、シクロペンタデカノリド、シクロペンタデカノン、シスジャスモン、ジャスミンラクト ン、シンナミックアルコール、シンナミックアルデヒド、スクラレオール、スピロガルバ ノン、セドリルメチルエーテル、セドレン、セドロール、セレストリド、ソトロン、ダマ スコン類、ダマセノン類、チンベロール、テトラデカナール、トナリド、トラセオリド、 トリモフィックスO、ヌートカトン、ネクタリル、ネロリドール、パチュリアルコール、 バニリン、ハバノライド、バレリアン酸 2 - フェニルエチル、ヒドロシンナミックアルデ ヒド、ファルネセン、ファルネソール、フェニル酢酸、フェニル酢酸p-クレジル、フェ ニル酢酸イソオイゲニル、フェニル酢酸オイゲニル、フェニル酢酸シトロネリル、フェニ ル酢酸フェニルエチル、フタール酸ジエチル、フラネオール、プロピオン酸シンナミル、 プロピリデンフタリド、ペオニル、ベチベロール、ベラモス、ヘリオトロピン、ヘリオナ ール、ヘルベトライド、ベンジルイソオイゲノール、ベンゾフェノン、ポリサントール、 ホルムアルデヒドシクロドデシルエチルアセタール、マルトール、ミリスチン酸メチル、 ムスクケトン、ムスコン、メチルアトラレート、メチルイオノン類、メチルイソオイゲノ ール、メチルジヒドロジャスモネート、メチルトリメチルシクロペンテニルブテノール、 ラズベリーケトン、リラール、ローズオキシド、ローズフェノン、ロマンドライド、ロン ギホレン、安息香酸、合成サンダル、合成ムスク、酢酸グアヤック、酢酸シンナミル、酪 酸2.フェニルエチル、酪酸ゲラニル、酪酸シトロネリル、オークモス油、オポポナック ス油、パチュリ油、サンダルウッド油、シダーウッド油、スチラックス油、ガルバナム油 、ベンゾイン油およびバニラ油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含む請求項 1~5のいずれか1項に記載の調合香料。

【請求項7】

請求項1~6記載の調合香料を0.001~10重量%含有する家庭用製品。

【請求項8】

前記、家庭用製品が皮膚洗浄剤組成物、毛髪洗浄剤組成物、ヘアコンディショナー組成物、ヘアリンス組成物、制汗剤組成物、デオドラント組成物、衣類用洗浄剤組成物、衣類用柔軟剤組成物、衣類用漂白剤組成物、食器用洗浄剤組成物、トイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチンまわり用洗浄剤組成物から選択される請求項7に記載の家庭用製品。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

[0001]

本発明は、調合香料に関する。及び、本発明の調合香料を含有する皮膚洗浄剤組成物、毛髪洗浄剤組成物、ヘアコンディショナー組成物、ヘアリンス組成物、制汗剤組成物、デオドラント組成物、衣類用洗浄剤組成物、衣類用柔軟剤組成物、衣類用漂白剤組成物、食

器用洗浄剤組成物、トイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチン周り用洗浄剤組成物等の家庭用製品に関する。

【背景技術】

[00002]

前記の家庭用製品は所定の香質、香気、例えば、シトラス、フルーティ、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリン、およびミントノートなどに調製された香料組成物が種々提案されている。

[0003]

特許文献1には界面活性剤と種々の香料成分を含む硬表面の洗浄剤組成物が挙げられている。これらの家庭用製品は洗浄性能などの基本性能だけでなく、家庭用製品を構成する基材臭や洗浄の対象場所の除菌や消臭などの機能も強く求められてきている。

【先行技術文献】

【特許文献】

[0004]

【特許文献1】特開2002-173698号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

[0005]

本発明は、優れたマスキング効果や消臭効果を有する調合香料を提供する。及びこれらの調合香料を含有する家庭用製品において、家庭用製品を構成する基材の臭気や使用場所における消臭機能を有する家庭用製品を提供する。

【課題を解決するための手段】

[0006]

[1]本発明は(A)トップノート成分及び / 又は(B)ミドルノート成分及び / 又は(C)ベースノート成分の群から選ばれる少なくとも 1種以上の香料を含有する調合香料である。

[2](A)成分が0~100重量%、(B)成分が0~100重量%、(C)成分が0~100重量%の割合で含有する[1]に記載の調合香料。

[3](A)成分が3~80重量%、(B)成分が10~50重量%、(C)成分が10 ~50重量%の割合で含有する[1]~[2]のいずれか一項に記載の調合香料。

[4]前記(A)トップノート成分としては、1,4-シネオール、1,8-シネオール 、1-オクテン-3-オール、1-ペンテン-3-オール、2,6-ジメチル-5-ヘプ テナール、2,6-ジメチルヘプタン-2-オール、2,6-ノナジエナール、2-エチ ルヘキサノール、2-メチル吉草酸エチル、2-メチル酪酸エチル、8-メルカプトメン トン、L-メントール、p-クレジルメチルエーテル、p-サイメン、 -ピネン、 ピネン、アセトアルデヒドエチルフェニルエチルアセタール、アセトアルデヒドフェニル エチルプロピルアセタール、アセト酢酸エチル、イソ吉草酸イソプロピル、イソ吉草酸シ ス・3・ヘキセニル、イソ吉草酸プロピル、イソ吉草酸メチル、イソ酪酸エチル、イソ酪 酸プロピル、エチルイソアミルケトン、オクタナール、オクタナールジメチルアセタール 、オクタン酸エチル、オシメン、カプリル酸アリル、カプロン酸アリル、カプロン酸エチ ル、カプロン酸プロピル、カロン、ギ酸エチル、サリチル酸エチル、サリチル酸メチル、 シス・3・ヘキセン・1・オール、シネンサール、ジヒドロミルセノール、ジメチルオク テノン、テルピノーレン、トランス・2・ヘキセナール、トランス・2・ヘキセノール、 トランス-3-ヘキセノール、ノナナール、ファラオン、ブッコキシム、プレゴン、プロ ピオン酸エチル、プロピオン酸シス・3・ヘキセニル、ヘキサナール、ヘプタン酸エチル 、ペリラアルデヒド、ベンズアルデヒド、ミルセノール、ミルセン、メチルパンプルムー ス、メチルヘプテノン、ラビエノキシム、リファローム、リモネン、リモネンオキサイド ルバフラン、安息香酸メチル、吉草酸エチル、酢酸、酢酸1-オクテン-3-イル、酢 酸アミル、酢酸イソアミル、酢酸イソブチル、酢酸エチル、酢酸シス-3-ヘキセニル、

10

20

30

40

20

30

40

50

酢酸トランス・2・ヘキセニル、酢酸ブチル、酢酸プレニル、酢酸ヘキシル、酢酸ミルセニル、酪酸アミル、酪酸アリル、酪酸イソアミル、酪酸エチル、酪酸ブチル、酪酸プロピル、酪酸メチル、レモン油、オレンジ油、ライム油、ベルガモット油、ユーカリ油およびマンダリン油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有する[1]~[3]のいずれか1項に記載の調合香料。

[5]前記(B)ミドルノート成分としては、(3-メトキシ-2-メチルプロピル)ベ ンゼン、10-ウンデセナール、10-ウンデセン-1-オール、1-ウンデカノール、 1.オクタノール、1.ドデカノール、1.ノナノール、2.sec.ブチルシクロヘキ サノン、2-ブチル-4,4,6-トリメチル-1,3-ジオキサン、2-ペンチルシク ロペンタノン、2 - メチル - 3 - (p - メトキシフェニル) - プロパナール、3 , 7 - ジ メチル・2,6-ノナジエノニトリル、3-ドデセナール、3-フェニルプロピルアルコ ール、4-イソプロピルシクロヘキサノール、9-デセン-1-オール、1-カルボン、 p-tert-ブチルヒドロシンナミックアルデヒド、p-クレゾール、p-メチルアセ トフェノン、p-メチルフェニルアセトアルデヒド、 - フェニルエチルアルコール、 -フェンキルアルコール、 -フェンコン、 -フェニルエチルアルコール、 -ブチロ ラクトン、アセチルオイゲノール、アセチルセドレン、アセトアルデヒド2-フェニル-2,4-ペンタンジオールアセタール、アセトフェノン、アセト酢酸エチルエチレングリ コールケタール、アセト酢酸エチルプロピレングリコールアセタール、アセト酢酸エチル プロピレングリコールケタール、アニスアルコール、アニスアルデヒド、アネトール、ア フェルマート、アリルアミルグリコレート、アンゲリカ酸 2 - フェニルエチル、アンスラ ニル酸シス・3.ヘキセニル、イソシクロシトラール、イソボルネオール、イソ酪酸3. フェニルプロピル、インドール、ウンデカナール、エストラゴール、エチル・2・ter t‐ブチルシクロヘキシルカルボネート、エチルリナロール、オイゲノール、オクタナー ルジエチルアセタール、オクタン酸 ρ - クレジル、オクチンカルボン酸メチル、カプロン 酸プロピル、カルバクロール、カンファー、ギ酸ゲラニル、ギ酸シトロネリル、ギ酸ネリ ル、グアヤコール、ゲラニアール、ゲラニオール、ゲラニルアセトン、ゲラニルニトリル 、コアボン、サフラナール、サリチル酸2.フェニルエチル、サリチル酸イソプチル、シ クラメンアルデヒド、シクロガルバネート、シクロシトラール、シクロヘキシルオキシ酢 酸アリル、シクロヘキシル酪酸アリル、シトラール、シトラールジエチルアセタール、シ トロネラール、シトロネリルオキシアセトアルデヒド、シトロネリルニトリル、シトロネ ロール、ジヒドロリナロール、ジフェニルオキサイド、ジメチルオクタノール、ジメチル フェニルエチルカルビノール、ジメチルベンジルカルビノール、ジャスマール、スザラー ル、ターピネオール、ターピネオール・4、チオゲラニオール、チモール、チャビコール 、デカナール、テトラヒドロゲラニオール、テトラヒドロミルセノール、テトラヒドロム ゴール、テトラヒドロリナロール、デュピカール、ドデカナール、ドデカンニトリル、ド デカン酸エチル、トリプラール、トリメチルウンデセナール、トリメチルペンチルシクロ ペンタノン、ネラール、ネロール、ヒドラトロパアルデヒド、ヒドラトロパアルデヒドエ チレングリコールアセタール、ヒドラトロパアルデヒドジメチルアセタール、ヒドロキシ シトロネラール、ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール、フェニルアセトアルデ ヒド、フェニルアセトアルデヒドエチレングリコールアセタール、フェニルアセトアルデ ヒドグリセリルアセタール、フェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、フェニル酢 酸イソブチル、フルーテート、フルトニル、フローヒドラール、プロピオン酸2-フェニ ルエチル、プロピオン酸アリル、プロピオン酸イソブチル、プロピオン酸イソボルニル、 プロピオン酸ゲラニル、プロピオン酸シトロネリル、プロピオン酸トリシクロデセニル、 プロピオン酸ベンジル、フロラロゾン、フロローサ、ヘプタン酸アリル、ヘプチンカルボ ン酸メチル、ベンジルアルコール、ホモフラネオール、ホモマイラックアルデヒド、ボル ネオール、マイヨール、マイラックアルデヒド、マグノラン、マジャントール、マロン酸 ジエチル、マンダリル、ミュゲットアルデヒド、メチル - デカラクトン、メチルオイゲ ノール、メチルノニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、メチルフェニルグリシド酸 エチル、メントン、リナロール、リナロールオキサイド、リメトール、リリアール、ルボ

フィックス、安息香酸イソブチル、安息香酸シス・3・ヘキセニル、安息香酸プロピル、吉草酸シス・3・ヘキセニル、酢酸1・エチニルシクロヘキシル、酢酸2・フェニルエチル、酢酸3・フェニルプロピル、酢酸1・メンチル、酢酸o・tert・ブチルシクロヘキシル、酢酸p・クレジル、酢酸イソボルニル、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネリル、酢酸ジヒドロテルピニル、酢酸ジメチルフェニルエチルカルビニル、酢酸ジメチルベンジルカルビニル、酢酸スチラリル、酢酸セドリル、酢酸テトラヒドロゲラニル、酢酸テルピニル、酢酸トリシクロデセニル、酢酸カロヘキシル、酢酸ノニル、酢酸フェンキル、酢酸ベンジル、酢酸リナリル、酪酸シクロヘキシル、酢酸ノニル、酢酸フェンキル、酢酸ベンジル、酢酸リナリル、酪酸シクロヘキシル、酢酸シス・3・ヘキセニル、酪酸ジメチルベンジルカルビニル、クローブ油、コリアンダー油、ゼラニウム油、ラベンダー油およびローズマリー油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有する、[1]~[4]のいずれか1項に記載の調合香料。

の香料を含有する、[1]~[4]のいずれか1項に記載の調合香料。 [6]前記(C)ベースノート成分としては、2,2,6-トリメチルシクロヘキシル-3 - ヘキサノール、2 - メチル - 3 - (p - メトキシフェニル)プロパノール、2 - メチ ルウンデカナールジメチルアセタール、3,7-ジメチル-7-メトキシ-2-オクタノ ール、3 - メチル - 5 - フェニルペンタノール - 1 、N - メチル - N - フェニル - 2 - メ チルブチルアミド、N-メチルアントラニル酸メチル、p-tert-ブチルシクロヘキ サノール、 - n - ヘキシルシンナミックアルデヒド、 - アミルシンナミックアルデヒ ド、 - ダイナスコン、 - カリオフィレン、 - ナフチルエチルエーテル、 - ナフチ ルメチルエーテル、 - メチルナフチルケトン、 - ウンデカラクトン、 - オクタラク - ジャスモラクトン、 - デカラクトン、 - ドデカラクトン、 - ノナラクト ン、 - ウンデカラクトン、 - デカラクトン、 - ドデカラクトン、 - ノナラクトン . アセチルイソオイゲノール、アリルヨノン、アントラニル酸メチル、アンバーエクスト リーム、アンバーケタール、アンバーコア、アンブリノール、アンブレットリド、アンブ ロキサン、イオノン類、イソ・E・スーパー、イソオイゲノール、イソカンフィルシクロ ヘキサノール、イソジャスモン、イソブチルキノリン、イソロンギホラノン、イソ吉草酸 ゲラニル、イソ酪酸ゲラニル、イソ酪酸フェノキシエチル、イロン類、エチルバニリン、 エチルマルトール、エチレンブラシレート、エバノール、オーランチオール、オクタン酸 2 - フェニルエチル、オコウマール、カシュメラン、カプロン酸 2 - フェニルエチル、ガ ラクソリド、カリオフィレンオキシド、クマリン、グリコリエラール、グリサルバ、ケイ 皮酸エチル、ケイ皮酸シンナミル、ケイ皮酸メチル、ケファリス、サイクラメンアルデヒ ド、サリチル酸アミル、サリチル酸イソアミル、サリチル酸シクロヘキシル、サリチル酸 シス・3・ヘキセニル、サリチル酸ヘキシル、サリチル酸ベンジル、サンダロール、シク ロヘキサデセノン、シクロペンタデカノリド、シクロペンタデカノン、シスジャスモン、 ジャスミンラクトン、シンナミックアルコール、シンナミックアルデヒド、スクラレオー ル、スピロガルバノン、セドリルメチルエーテル、セドレン、セドロール、セレストリド 、ソトロン、ダマスコン類、ダマセノン類、チンベロール、テトラデカナール、トナリド 、トラセオリド、トリモフィックスO、ヌートカトン、ネクタリル、ネロリドール、パチ ュリアルコール、バニリン、ハバノライド、バレリアン酸 2 - フェニルエチル、ヒドロシ ンナミックアルデヒド、ファルネセン、ファルネソール、フェニル酢酸、フェニル酢酸p - クレジル、フェニル酢酸イソオイゲニル、フェニル酢酸オイゲニル、フェニル酢酸シト ロネリル、フェニル酢酸フェニルエチル、フタール酸ジエチル、フラネオール、プロピオ ン酸シンナミル、プロピリデンフタリド、ペオニル、ベチベロール、ベラモス、ヘリオト ロピン、ヘリオナール、ヘルベトライド、ベンジルイソオイゲノール、ベンゾフェノン、 ポリサントール、ホルムアルデヒドシクロドデシルエチルアセタール、マルトール、ミリ スチン酸メチル、ムスクケトン、ムスコン、メチルアトラレート、メチルイオノン類、メ チルイソオイゲノール、メチルジヒドロジャスモネート、メチルトリメチルシクロペンテ ニルブテノール、ラズベリーケトン、リラール、ローズオキシド、ローズフェノン、ロマ ンドライド、ロンギホレン、安息香酸、合成サンダル、合成ムスク、酢酸グアヤック、酢 酸シンナミル、酪酸2-フェニルエチル、酪酸ゲラニル、酪酸シトロネリル、オークモス 油、オポポナックス油、パチュリ油、サンダルウッド油、シダーウッド油、スチラックス 10

20

30

40

30

40

50

油、ガルバナム油、ベンゾイン油およびバニラ油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有する[1]~[5]のいずれか1項に記載の調合香料。

[7][1]~[6]に記載の調合香料を0.001~10重量%含有する家庭用製品。 [8] 家庭用製品が皮膚洗浄剤組成物、毛髪洗浄剤組成物、ヘアコンディショナー組成物、ヘアリンス組成物、制汗剤組成物、デオドラント組成物、衣類用洗浄剤組成物、衣類用柔軟剤組成物、衣類用漂白剤組成物、食器用洗浄剤組成物、トイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチンまわり用洗浄剤組成物から選択される[7]に記載の家庭用製品。

[9] 家庭用製品がカチオン界面活性剤、アニオン界面活性剤、ノニオン界面活性剤、両性界面活性剤、高分子界面活性剤の少なくとも1種以上含有してなる[7]~[8]のいずれか1項に記載の家庭用製品。

[10] 家庭用製品が浴室用洗浄剤、トイレ用洗浄剤、キッチンまわり用洗浄剤から選択される「7]~「9]に記載の家庭用製品。

【発明の効果】

[0007]

本願発明によれば家庭用製品に要求される所定の香質、香気、例えば、シトラス、フルーティ、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリン、およびミントノートなどに調製された本願発明の調合香料を家庭用製品に配合する事で、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、残香性を付与することが出来る。

特に、本発明の調合香料を浴室用洗浄剤、トイレ用洗浄剤に配合することにより洗浄後の残香性によりカビ臭、下水臭、糞便臭などのマスキングに優れた効果を示し、これらに使用されている基材に対して安定で、基材臭のマスキングも可能である。さらに、香料成分によるアロマテラピー効果、ストレス緩和作用、また除菌・抗菌性も期待できるなど優れた効果が期待できる。

また、キッチンまわり用洗浄剤にあっては、トップノートを主体とした、先立ちの香りに 特徴を有する本発明の調合香料を使用することにより、使用後には香りを残すことなく、 上記と同じく換気扇、レンジフード、コンロ、オーブン、レンジまわりの壁や床に付着し た種々の食物の臭気や油臭をマスキングすると共に、使用時に快い香りを賦与することが できる。また、洗浄剤に使用されている基材臭のマスキングも可能であり、香料成分によ る除菌・抗菌性も期待できる。

【発明を実施するための形態】

[0008]

本発明の香料成分(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分、(C)ベースノート成分は各々の香料成分をエチルアルコールで約10%程度に希釈し、それを匂い紙につけて室温に放置してどの位、香りが持続するかを観察することにより測定することができる。

[0009]

< (A) トップノート成分>

本発明の香料において(A)トップノート成分とは、揮発度が高く、前記の匂い紙につけておくとその全部もしくは主要部分が約2時間程度以内に揮散してしまう合成または天然香料であって、芳香消臭組成物の匂いの第一印象を与えるために必要な部分である。

[0010]

具体的には、1,4-シネオール、1,8-シネオール、1-オクテン-3-オール、1-ペンテン-3-オール、2,6-ジメチル-5-ヘプテナール、2,6-ジメチルへプタン-2-オール、2,6-ジメチルトン、2-エチルへキサノール、2-メチル吉草酸エチル、2-メチル酪酸エチル、8-メルカプトメントン、L-メントール、p-クレジルメチルエーテル、p-サイメン、-ピネン、アセトアルデヒドエチルフェニルエチルアセタール、アセトアルデヒドフェニルエチルプロピルアセタール、アセト酢酸エチル、イソ吉草酸イソプロピル、イソ吉草酸シス-3-ヘキセニル、イソ吉草

20

30

40

50

酸プロピル、イソ吉草酸メチル、イソ酪酸エチル、イソ酪酸プロピル、エチルイソアミル ケトン、オクタナール、オクタナールジメチルアセタール、オクタン酸エチル、オシメン 、カプリル酸アリル、カプロン酸アリル、カプロン酸エチル、カプロン酸プロピル、カロ ン、ギ酸エチル、サリチル酸エチル、サリチル酸メチル、シス・3・ヘキセン・1・オー ル、シネンサール、ジヒドロミルセノール、ジメチルオクテノン、テルピノーレン、トラ ンス・2・ヘキセナール、トランス・2・ヘキセノール、トランス・3・ヘキセノール、 ノナナール、ファラオン、ブッコキシム、プレゴン、プロピオン酸エチル、プロピオン酸 シス・3・ヘキセニル、ヘキサナール、ヘプタン酸エチル、ペリラアルデヒド、ベンズア ルデヒド、ミルセノール、ミルセン、メチルパンプルムース、メチルヘプテノン、ラビエ ノキシム、リファローム、リモネン、リモネンオキサイド、ルバフラン、安息香酸メチル 、吉草酸エチル、酢酸、酢酸1-オクテン-3-イル、酢酸アミル、酢酸イソアミル、酢 酸イソブチル、酢酸エチル、酢酸シス-3-ヘキセニル、酢酸トランス-2-ヘキセニル 、酢酸ブチル、酢酸プレニル、酢酸ヘキシル、酢酸ミルセニル、酪酸アミル、酪酸アリル 、酪酸イソアミル、酪酸エチル、酪酸ブチル、酪酸プロピル、酪酸メチル、レモン油、オ レンジ油、ライム油、ベルガモット油、ユーカリ油およびマンダリン油が挙げられる。 < (B) ミドルノート成分>

本発明の香料成分において(B)ミドルノート成分とは、中程度の揮発度を有し、前記の匂い紙につけておくとその全部もしくは主要部分が約2~6時間程度匂いが持続する合成または天然香料であって、芳香消臭組成物の骨格をなす部分である。

具体的には、(3-メトキシ-2-メチルプロピル)ベンゼン、10-ウンデセナール、 10-ウンデセン-1-オール、1-ウンデカノール、1-オクタノール、1-ドデカノ ール、1 - ノナノール、2 - s e c - ブチルシクロヘキサノン、2 - ブチル - 4 , 4 , 6 - トリメチル - 1 , 3 - ジオキサン、2 - ペンチルシクロペンタノン、2 - メチル - 3 -(p-メトキシフェニル)-プロパナール、3,7-ジメチル-2,6-ノナジエノニト リル、3-ドデセナール、3-フェニルプロピルアルコール、4-イソプロピルシクロへ キサノール、9 - デセン - 1 - オール、1 - カルボン、p - tert - ブチルヒドロシン ナミックアルデヒド、p - クレゾール、p - メチルアセトフェノン、p - メチルフェニル アセトアルデヒド、 - フェニルエチルアルコール、 - フェンキルアルコール、 - フ ェンコン、 - フェニルエチルアルコール、 - ブチロラクトン、アセチルオイゲノール 、アセチルセドレン、アセトアルデヒド2-フェニル-2,4-ペンタンジオールアセタ ール、アセトフェノン、アセト酢酸エチルエチレングリコールケタール、アセト酢酸エチ ルプロピレングリコールアセタール、アセト酢酸エチルプロピレングリコールケタール、 アニスアルコール、アニスアルデヒド、アネトール、アフェルマート、アリルアミルグリ コレート、アンゲリカ酸2-フェニルエチル、アンスラニル酸シス-3-ヘキセニル、イ ソシクロシトラール、イソボルネオール、イソ酪酸3.フェニルプロピル、インドール、 ウンデカナール、エストラゴール、エチル-2-tert-ブチルシクロヘキシルカルボ ネート、エチルリナロール、オイゲノール、オクタナールジエチルアセタール、オクタン 酸p.クレジル、オクチンカルボン酸メチル、カプロン酸プロピル、カルバクロール、カ ンファー、ギ酸ゲラニル、ギ酸シトロネリル、ギ酸ネリル、グアヤコール、ゲラニアール 、ゲラニオール、ゲラニルアセトン、ゲラニルニトリル、コアボン、サフラナール、サリ チル酸2-フェニルエチル、サリチル酸イソブチル、シクラメンアルデヒド、シクロガル バネート、シクロシトラール、シクロヘキシルオキシ酢酸アリル、シクロヘキシル酪酸ア リル、シトラール、シトラールジエチルアセタール、シトロネラール、シトロネリルオキ シアセトアルデヒド、シトロネリルニトリル、シトロネロール、ジヒドロリナロール、ジ フェニルオキサイド、ジメチルオクタノール、ジメチルフェニルエチルカルビノール、ジ メチルベンジルカルビノール、ジャスマール、スザラール、ターピネオール、ターピネオ ール・4、チオゲラニオール、チモール、チャビコール、デカナール、テトラヒドロゲラ ニオール、テトラヒドロミルセノール、テトラヒドロムゴール、テトラヒドロリナロール 、デュピカール、ドデカナール、ドデカンニトリル、ドデカン酸エチル、トリプラール、 トリメチルウンデセナール、トリメチルペンチルシクロペンタノン、ネラール、ネロール

30

40

50

、ヒドラトロパアルデヒド、ヒドラトロパアルデヒドエチレングリコールアセタール、ヒ ドラトロパアルデヒドジメチルアセタール、ヒドロキシシトロネラール、ヒドロキシシト ロネラールジメチルアセタール、フェニルアセトアルデヒド、フェニルアセトアルデヒド エチレングリコールアセタール、フェニルアセトアルデヒドグリセリルアセタール、フェ ニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、フェニル酢酸イソブチル、フルーテート、フ ルトニル、フローヒドラール、プロピオン酸2・フェニルエチル、プロピオン酸アリル、 プロピオン酸イソブチル、プロピオン酸イソボルニル、プロピオン酸ゲラニル、プロピオ ン酸シトロネリル、プロピオン酸トリシクロデセニル、プロピオン酸ベンジル、フロラロ ゾン、フロローサ、ヘプタン酸アリル、ヘプチンカルボン酸メチル、ベンジルアルコール 、ホモフラネオール、ホモマイラックアルデヒド、ボルネオール、マイヨール、マイラッ クアルデヒド、マグノラン、マジャントール、マロン酸ジエチル、マンダリル、ミュゲッ トアルデヒド、メチル - デカラクトン、メチルオイゲノール、メチルノニルアセトアル デヒドジメチルアセタール、メチルフェニルグリシド酸エチル、メントン、リナロール、 リナロールオキサイド、リメトール、リリアール、ルボフィックス、安息香酸イソブチル 、安息香酸シス-3-ヘキセニル、安息香酸プロピル、吉草酸シス-3-ヘキセニル、酢 酸1-エチニルシクロヘキシル、酢酸2-フェニルエチル、酢酸3-フェニルプロピル、 酢酸1-メンチル、酢酸o-tert-ブチルシクロヘキシル、酢酸p-tert-ブチ ルシクロヘキシル、酢酸 p - クレジル、酢酸イソボルニル、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネ リル、酢酸ジヒドロテルピニル、酢酸ジメチルフェニルエチルカルビニル、酢酸ジメチル ベンジルカルビニル、酢酸スチラリル、酢酸セドリル、酢酸テトラヒドロゲラニル、酢酸 テルピニル、酢酸トリシクロデセニル、酢酸ネリル、酢酸ノニル、酢酸フェンキル、酢酸 ベンジル、酢酸リナリル、酪酸シクロヘキシル、酪酸シス・3.ヘキセニル、酪酸ジメチ ルベンジルカルビニル、クローブ油、コリアンダー油、ゼラニウム油、ラベンダー油およ びローズマリー油が挙げられる。

< (C)ベースノート成分>

本発明の香料成分において(C)ベーストート成分とは、揮発度が低く保留性に富み、前記の匂い紙につけておくと約6時間以上匂い紙に匂いが残る合成または天然香料であって、芳香消臭組成物の特徴を示す部分である。

具体的には、2,2,6-トリメチルシクロヘキシル-3-ヘキサノール、2-メチル-3 - (p - メトキシフェニル) プロパノール、 2 - メチルウンデカナールジメチルアセタ ール、3,7‐ジメチル‐7‐メトキシ‐2‐オクタノール、3‐メチル‐5‐フェニル ペンタノール・1、N-メチル・N-フェニル・2 - メチルブチルアミド、N-メチルア ントラニル酸メチル、 p ・ t e r t ・ブチルシクロヘキサノール、 ・ n ・ヘキシルシン ナミックアルデヒド、 - アミルシンナミックアルデヒド、 - ダイナスコン、 - カリ オフィレン、 - ナフチルエチルエーテル、 - ナフチルメチルエーテル、 - メチルナ フチルケトン、 - ウンデカラクトン、 - オクタラクトン、 - ジャスモラクトン、 - ドデカラクトン、 - ノナラクトン、 - ウンデカラクトン、 - デカラクトン、 デカラクトン、 - ドデカラクトン、 - ノナラクトン、アセチルイソオイゲノール、ア リルヨノン、アントラニル酸メチル、アンバーエクストリーム、アンバーケタール、アン バーコア、アンブリノール、アンブレットリド、アンブロキサン、イオノン類、イソ - E - スーパー、イソオイゲノール、イソカンフィルシクロヘキサノール、イソジャスモン、 イソブチルキノリン、イソロンギホラノン、イソ吉草酸ゲラニル、イソ酪酸ゲラニル、イ ソ酪酸フェノキシエチル、イロン類、エチルバニリン、エチルマルトール、エチレンブラ シレート、エバノール、オーランチオール、オクタン酸 2 - フェニルエチル、オコウマー ル、カシュメラン、カプロン酸2-フェニルエチル、ガラクソリド、カリオフィレンオキ シド、クマリン、グリコリエラール、グリサルバ、ケイ皮酸エチル、ケイ皮酸シンナミル 、ケイ皮酸メチル、ケファリス、サイクラメンアルデヒド、サリチル酸アミル、サリチル 酸イソアミル、サリチル酸シクロヘキシル、サリチル酸シス-3-ヘキセニル、サリチル 酸ヘキシル、サリチル酸ベンジル、サンダロール、シクロヘキサデセノン、シクロペンタ デカノリド、シクロペンタデカノン、シスジャスモン、ジャスミンラクトン、シンナミッ

クアルコール、シンナミックアルデヒド、スクラレオール、スピロガルバノン、セドリル メチルエーテル、セドレン、セドロール、セレストリド、ソトロン、ダマスコン類、ダマ セノン類、チンベロール、テトラデカナール、トナリド、トラセオリド、トリモフィック ス〇、ヌートカトン、ネクタリル、ネロリドール、パチュリアルコール、バニリン、ハバ ノライド、バレリアン酸2-フェニルエチル、ヒドロシンナミックアルデヒド、ファルネ セン、ファルネソール、フェニル酢酸、フェニル酢酸 p - クレジル、フェニル酢酸イソオ イゲニル、フェニル酢酸オイゲニル、フェニル酢酸シトロネリル、フェニル酢酸フェニル エチル、フタール酸ジエチル、フラネオール、プロピオン酸シンナミル、プロピリデンフ タリド、ペオニル、ベチベロール、ベラモス、ヘリオトロピン、ヘリオナール、ヘルベト ライド、ベンジルイソオイゲノール、ベンゾフェノン、ポリサントール、ホルムアルデヒ ドシクロドデシルエチルアセタール、マルトール、ミリスチン酸メチル、ムスクケトン、 ムスコン、メチルアトラレート、メチルイオノン類、メチルイソオイゲノール、メチルジ ヒドロジャスモネート、メチルトリメチルシクロペンテニルブテノール、ラズベリーケト ン、リラール、ローズオキシド、ローズフェノン、ロマンドライド、ロンギホレン、安息 香酸、合成サンダル、合成ムスク、酢酸グアヤック、酢酸シンナミル、酪酸2-フェニル エチル、酪酸ゲラニル、酪酸シトロネリル、オークモス油、オポポナックス油、パチュリ 油、サンダルウッド油、シダーウッド油、スチラックス油、ガルバナム油、ベンゾイン油 およびバニラ油が挙げられる。

本発明の香料成分は目的に応じ混合して使用することが出来る。例えば(A)トップノート成分が 0 ~ 1 0 0 重量%、(B)ミドルノート成分が 0 ~ 1 0 0 重量%、(C)ベースノート成分が 0 ~ 1 0 0 重量%、の範囲で使用されるが、通常は、(A)トップノート成分が 5 ~ 1 0 0 重量%、(B)ミドルノート成分が 1 0 ~ 5 0 重量%、(C)ベースノート成分が 1 0 ~ 5 0 重量%の範囲で使用することが好ましい。。

<調合香料の任意成分>

本発明の調合香料は、劣化を抑制するため、必要により公知の酸化防止剤、光劣化防止剤 を添加することができる。[周知・慣用技術集(香料)第1部 香料一般 2・4 香料 の保存技術 141頁、平成11.1.29.発行]。

また、必要により、溶剤・保留剤・保香剤(エタノール、エチレングリコール、プロピレングリコール、ジプロピレングリコール、クエン酸トリエチル、安息香酸ベンジル、ミリスチン酸イソプロピル、ハーコリン等)、酸化防止剤(ジブチルヒドロキシトルエン等)、公知の天然・合成色素、公知の乳化剤、可溶化剤、冷感剤・温感剤、エンハンサーなどを適宜に添加することもできる[周知・慣用技術集(香料)第1部 香料一般 2・3・8乳化・可溶化、2・6・11保留剤・保香剤、2・6・12エンハンサー、2・6・13冷感剤・温感剤 平成11.1.29発行1。

前記(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分、(C)ベースノート成分に記載の香料中に、幾何異性体あるいは光学異性体が存在する場合は、これらを含むものであり、また、該合成香料を含む天然精油も使用することができる。

[0011]

<調合香料の用途>

本発明の調合香料は、皮膚洗浄剤組成物、毛髪洗浄剤組成物、ヘアコンディショナー組成物、ヘアリンス組成物、制汗剤組成物、デオドラント組成物、衣類用洗浄剤組成物、衣類用柔軟剤組成物、衣類用漂白剤組成物、食器用洗浄剤組成物、トイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチンまわり用洗浄剤組成物などの家庭用製品に適用することが出来る。

各種の家庭用製品に用途に応じ適量配合する事で、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、残香性を付与することが出来る。これら家庭用製品中の調合香料は0.001~10重量%含有することが好ましい。

特に、本発明の調合香料を浴室用洗浄剤、トイレ用洗浄剤に配合することにより洗浄後の 残香性によりカビ臭、下水臭、糞便臭などのマスキング及び、これらに使用されている基 材に対して安定で、基材臭のマスキング効果を有する。 10

20

30

40

また、キッチンまわり用洗浄剤にあっては、トップノートを主体とした、先立ちの香りに 特徴を有する本発明の調合香料を使用することにより、使用後には香りを残すことなく、 上記と同じく換気扇、レンジフード、コンロ、オーブン、レンジまわりの壁や床に付着し た種々の食物の臭気や油臭をマスキングすると共に、使用時に快い香りを付与することが できる。また、洗浄剤に使用されている基材臭のマスキングも可能であり、香料成分によ る除菌・抗菌性も期待できる。

本発明の調合香料は家庭用製品の中でもトイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチンまわり用洗浄剤組成物に特に好適に使用することが出来る。

<界面活性剤>

前記、家庭用製品には通常使用される界面活性剤を用いることが出来る。本発明の調合香料はこれらの界面活性剤や他の成分の基材臭を効率よくマスキングすることが出来る。

界面活性剤としては例えば、アニオン界面活性剤、ノニオン界面活性剤、両性界面活性剤 、カチオン界面活性剤等を用いることが好ましい。

アニオン界面活性剤としては、石鹸および石鹸以外のアニオン界面活性剤(非石ケン系アニオン界面活性剤)が挙げられる。

[石鹸]

石鹸としては、例えば炭素数 8 ~ 2 4 の飽和又は不飽和脂肪酸塩が好ましい。例えば炭素数 1 2 ~ C 1 8 の飽和及び不飽和脂肪酸、これらの混合物であるヤシ油脂肪酸、硬化ヤシ油脂肪酸、パーム油脂肪酸、硬化パーム油脂肪酸、牛脂脂肪酸、または硬化牛脂脂肪酸などの高級脂肪酸の塩が挙げられる。より具体的には、例えばラウリン酸カリウム、ミリスチン酸カリウム、ステアリン酸カリウムなどが挙げられる。

上記脂肪酸塩は、そのものを配合しても良いし、洗浄剤組成物中に脂肪酸とアルカリをそれぞれ別々に配合して、中和して用いても良い。石鹸は、特にすすぎ時の泡立ちを抑制する効果に優れる。

「非石鹸系アニオン界面活性剤 1

非石ケン系アニオン界面活性剤しては、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩(LAS)、アルキル硫酸塩(AS)、ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩(AES)、 イレフィンスルホン酸塩(AOS)、内部オレフィンスルホン酸塩(IOS)、アルカンスルホン酸塩、 - スルホ脂肪酸エステル塩(- SF)、ポリオキシエチレンアルキルエーテルカルボン酸塩等が挙げられる。

非石ケン系アニオン界面活性剤は浴室用洗浄剤に用いた場合、特に洗浄力に優れる。

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩は、アルキル基の炭素数が $10 \sim 20$ のものが好ましく、炭素数 $10 \sim 16$ のものがより好ましい。

アルキル硫酸塩としてはアルキル基の炭素数が10~20のものが好ましく、炭素数が1 0~16のものがより好ましい。

ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩としては炭素数 1 0 ~ 2 0 のアルキル基を有し、エチレンオキサイドの平均付加モル数が 1 ~ 1 0 のものがより好ましい。

- オレフィンスルホン酸塩、内部オレフィンスルホン酸塩としてはオレフィン部の炭素数が10~20のものが好ましく、炭素数10~18のものがより好ましい。

アルカンスルホン酸塩としてはアルキル基の炭素数 10~20のものが好ましく、10~16のアルキル基のものがより好ましい。

-スルホ脂肪酸エステル塩としては脂肪酸に由来するアルキル基の炭素数が10~20のものが好ましく、該アルキル基の炭素数が10~18のものがより好ましい。

ポリオキシエチレンアルキルエーテルカルボン酸塩としてはアルキル基の炭素数 1 0 ~ 2 0 のものが好ましく、エチレンオキサイドの平均付加モル数が 1 ~ 1 0 のものがより好ましい。

上記の中でも、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩、アルキル硫酸塩、 -オレフィンスルホン酸塩、内部オレフィンスルホン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩、 -スルホ脂肪酸エステル塩が好ましく、 -オレフィンスルホン酸塩がより好ましい。 これらの非石鹸系アニオン界面活性剤の塩の形態としては、ナトリウム塩、カリウム塩等

10

20

30

40

のアルカリ金属塩、モノエタノールアンモニウム塩、ジエタノールアンモニウム塩等のアルカノールアンモニウム塩等が挙げられる。これらの中でも、アルカリ金属塩が好ましく、ナトリウム塩、カリウム塩がより好ましく、ナトリウム塩がさらに好ましい。

[非イオン界面活性剤]

非イオン界面活性剤としては、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル、脂肪酸ポリグリセリンエステル、脂肪酸ショ糖エステル、脂肪酸アルカノールアミドなどが挙げられる。

上記の中でも、ポリオキシエチレンアルキルエーテルが好ましく、非イオン界面活性剤が ポリオキシエチレンアルキルエーテルを含むことが特に好ましい。

「両性界面活性剤)

両性界面活性剤の種類は特に限定されず、公知の両性界面活性剤から適宜選択できる。たとえば両性界面活性剤としては、アルキルベタイン型、アルキルアミドベタイン型、イミダゾリン型、アルキルアミノスルホンベタイン型等のベタイン型両性界面活性剤、アルキルアミノカルボン酸型、アルキルアミドカルボン酸型、N・アシルアミノ酸塩、N・アシルメチルタウリン塩、アルキルアミノ酸型等のアミノ酸型両性界面活性剤、リン酸型両性界面活性剤、アルキルアミンオキシド型界面活性剤などが挙げられる。

上記の中でも、泡立ちや洗浄力に優れるベタイン型両性界面活性剤が好ましく、ベタイン型両性界面活性剤としてはラウリルジメチルアミノ酢酸ベタインを含むことが特に好ましい。

[任意成分]

住居用洗浄剤には目的に応じ通常使用される添加剤を使用することが出来る。例えばクエン酸や E D T A などのキレート剤、ブチルカルビトールやフェノキシエタノールなどの溶剤、ポリヘキサメチレンビグアニド、銀化合物、亜鉛化合物、イソチアゾリン系の除菌剤や抗菌剤。 p H 調整剤、色素、酸化防止剤、増粘剤、紫外線吸収剤、可溶化剤などが挙げられる。

また本発明に用いられる家庭用製品は吐出容器に収納されていてもよい。吐出容器としてはスプレー容器やスクイズ容器などが挙げられるが、洗浄対象に対する塗布性に優れることから、スプレー容器が好ましい。スプレー容器としては、エアゾールスプレー容器、トリガースプレー容器(直圧型あるいは蓄圧型)、ディスペンサースプレー容器などが挙げられる。これらの容器は手動式のものでもよいし、電動式のものでもよい。家庭用製品がトイレ用洗浄剤組成物、浴室用洗浄剤組成物、キッチンまわり用洗浄剤組成物である場合、スプレー容器に充填されていることが特に好ましい。

【実施例】

[0012]

以下に実施例を示し、本発明をさらに具体的に説明するが、本発明はこれらの実施例に 限定されるものではない。

[調合香料組成物]

表1~8に示す成分について本発明の調合香料組成物1~4を調整した。表中「A」は(A)成分のトップノート成分、「B」は(B)成分のミドルノート成分、「C」は(C)成分のベースノート成分、「任」は任意成分を表す。また、表9には調合香料組成物1~4中の(A)成分の合計質量%、(B)成分の合計質量%、(C)成分の合計質量%、を示した。表内の数値は質量%を示し、特に記載が無い限り純分の質量%を示す。

[家庭用製品組成物]

調合香料組成物1~4を含有する浴室用洗浄剤組成物(Y-1、Y-2)、トイレ用洗浄剤組成物(T-1、T-2、T-3、T-4)、キッチンまわり用洗浄剤組成物(R-1)を表10に示す組成にて調整した。表内の数値は質量%を示し、特に記載が無い限り純分の質量%を示す。

<使用原料>

(アニオン界面活性剤)

20

10

30

40

・LAS:C10~16の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ライオン社製「 ライポンPS-230」

尚、前記「C10」の「C」は炭素数を意味し、以下同様である。

- ・C14AOS: C14- オレフィンスルホン酸ナトリウム、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ社製「リポランLJ441」
- ・SAS: C14~17の2級アルカンスルホン酸ナトリウム、クラリアントジャパン社製「HOSTAPUR SAS 30A」
- ・ヤシ油脂肪酸カリウム:ライオン社製「ヤシ油脂肪酸カリウム」
- ・ミリスチン酸カリウム:日油社製「ノンサールMK 1」

(両性界面活性剤・アミンオキシド型界面活性剤)

- ・ラウリルジメチルアミノ酢酸ベタイン:三洋化成工業社製「レボンLD-36」
- ・ラウリン酸アミドプロピルベタイン:ライオン社製「エナジコールL-30B」
- ・C12アミンオキシド: n ドデシルジメチルアミンオキシド、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ社製「カデナックス DM12D-W」

(非イオン界面活性剤)

- ・LMAO:ポリオキシエチレンアルキル(C12~14、直鎖100%)エーテル[エチレンオキシドの平均付加モル数15]、ライオン社製「LMAO-90」
- ・ C 1 3 (E O 7) : ポリオキシエチレンアルキル (C 1 3 、分岐 1 0 0 %) エーテル [エチレンオキシドの平均付加モル数 7] 、 B A S F 社製「 L u t e n s o l T O - 7 」
- ・C 1 0 (E O 8) : ポリオキシエチレンモノ(2 プロピルヘプチル) エーテル(E O 8) 、B A S F 社製「L u t e n s o l X P 8 0」。
- ・C13-15(EO3):ポリオキシエチレンアルキル(C13~15)エーテル [エチレンオキシドの平均付加モル数3]、BASF社製「Lutensol AO-3」
- ・ C 1 8 (E O 5) : ポリオキシエチレンイソステアリルエーテル [エチレンオキシドの 平均付加モル数 5] 、日本エマルジョン社製「エマレックス 1 8 0 5 」

(キレート剤)

- ・ E D T A : エチレンジアミン四酢酸ニナトリウム (E D T A 2 N a) 、アクゾノーベル 社製「ディゾルビン N A 2 」
- ・クエン酸:扶桑化学工業社製「精製クエン酸(無水)」

(溶剤)

- ・ブチルジグリコール:ジエチレングリコールモノブチルエーテル、日本乳化剤社製「ブ チルジグリコール」
- ・フェニルグリコール:エチレングリコールモノフェニルエーテル、日本乳化剤社製「フェニルグリコール」
- ・プロピレングリコール:和光純薬工業社製
- ・エタノール:日本アルコール販売社製「合成95」
- ・トリエタノールアミン:純正化学社製

(増粘剤)

- ・キサンタンガム:ケルコ社製「ケルザンT」
- ・ポリビニルアルコール:クラレ社製「PVA-217」
- ・CMC:カルボキシメチルセルロース、ダイセル化学社製「CMC1260」

(除菌剤・抗菌剤)

- ・銀系抗菌剤:ダウケミカル日本社製「SILVADUR 930 Antimicrobial」(銀元素濃度0.1%)
- ・ポリリジン:JNC社製「ポリリジン」
- ・2 メチル 4 イソチアゾリン 3 オン (MIT):ソー・ジャパン社製「ACTICIDE(R)M20」
- ・ポリヘキサメチレンビグアニド塩酸塩:アーチ・ケミカル・ジャパン社製「 P r o x e l IB」
- ・塩化ドデシルトリメチルアンモニウム:ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ社製「

10

20

30

40

リポカード12-37w -

- ・塩化ステアリルトリメチルアンモニウム: ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ社製「リポカードT-833」
- ・塩化ベンザルコニウム: ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ社製、リポガード CB-50

(色素)

- ・青色1号:アクゾノーベル社製
- · 緑色 3 号: 癸巳化成社製
- ・ダイレクトブルー86:住友化学工業社製「Sumilight Supra Turauise Blue G conc.

(pH調整剤)

- ・p H 調整剤: 1 N 水酸化ナトリウム、 1 N 塩酸、 1 N 硫酸、関東化学株式会社製
- <評価方法>

[家庭用製品の基材臭の評価]

実施例1~84(表11~17)に示す各家庭用製品の組成物を100mlガラス瓶に50g充填し、キャップを閉めて25 で1時間放置後、キャップを開け臭気を嗅ぎ基材臭を評価した。なお、基材臭は本発明の調合香料を含有しない組成物を対象に専門パネラーにて以下の評価基準にて評価した。

<評価基準>

:対象と比べ明らかに基材臭が少ない

〇:対象と比べ基材臭が少ない

:対象と比べやや基材臭が少ない

×:対象と同程度の基材臭を有する

「家庭用製品のマスキング効果の評価 1

実施例2、5、8、11、14、17、20、23に示す浴室用洗浄剤組成物はライオン社製「おふろのルック」トリガースプレーに充填し実家庭の浴槽を洗浄後、洗浄前と比べ浴室のにおいのマスキング効果を評価した。

実施例26、29、32、35に示すトイレ用洗浄剤はライオン社製「トイレのルック」の吐出容器に充填し、実家庭のトイレを洗浄後、洗浄前と比べトイレのにおいのマスキング効果を評価した。

実施例38、41、44、47、50、53、56、59、62、65、68、71に示す組成物は、ライオン社製「ルックまめピカトイレの拭き取りクリーナー」のトリガースプレー容器に充填し、トイレを洗浄後、洗浄前と比べトイレのにおいのマスキング効果を評価した。

実施例74、77、80、83に示すキッチン用洗浄剤組成物はライオン社製「レンジまわりのルック」のトリガースプレーに充填し、実家庭のレンジまわりを洗浄後、洗浄前と 比ベレンジまわりのにおいのマスキング効果を評価した。

尚、マスキング効果の評価は専門パネラーが以下の基準に基づいて評価した。

<評価基準>

:洗浄前と比べ、洗浄後は嫌なにおいが明らかにマスキングされている。

[0013]

○:洗浄前と比べ、洗浄後は嫌なにおいがかなりマスキングされている。

[0014]

:洗浄前と比べ、洗浄後は嫌なにおいがややマスキングされている。

[0015]

×:洗浄前と比べ、洗浄後は嫌なにおいが変わらない。

[0016]

20

10

30

【表1】

	李如子八	調合	調合香料組成物(質量%)					
	香料成分	1	2	3	4			
Α	1,4-シネオール	0.001		0.001				
Α	1,8-シネオール	0.010	5	0.200				
Α	2, 6-ジメチル-5-ヘプテナール (Melonal)	0.050		0.030				
Α	2, 6ージメチルヘプタンー2ーオール(Dimetol)	0.005		0.050				
Α	2.6-ノナジエナール	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	2-メチル吉草酸エチル	0.010	0.200		0.300			
Α	2-メチル酪酸エチル	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	L-メントール	0.300	0.010	0.600	0.002			
A	p-クレジルメチルエーテル	0.002	0.001	0.001	0.001			
Α	pーサイメン	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	αービネン	0.060	0.001	0.800	0.001			
A	β -ピネン	0.003	0.003	0.300	0.002			
Α	アセトアルデヒドエチルフェニルエチルアセタール	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	アセトアルデヒドフェニルエチルプロピルアセタール	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	アセト酢酸エチル	0.001	0.001	0.030	0.001			
Α	オクタナール	0.100	0.200	0.100	0.300			
Α	カプリル酸アリル	0.001	0.020	0.020	0.020			
Α	カプロン酸アリル	0.020	0.001	0.300	0.001			
Α	カプロン酸エチル	0.030	0.001	0.001	0.001			
Α	カロン	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	酢酸	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	酢酸イソアミル	0.002	0.001	0,001	0.001			
Α	酢酸イソブチル	0.002	0.001	0.003	0.001			
Α	酢酸エチル	0.050			1,000			
Α	酢酸ブチル	0.003	0.001	0.001	0.001			
Α	酢酸プレニル	0.003	0.001	0,001	0.001			
A	酢酸ヘキシル	0.001	0.001	0.001	0.001			
Α	サリチル酸メチル	0.600		0,500				
Α	サリチル酸エチル	0.010	0.001	0.010	0.002			
Α	シス-3-ヘキセン-1-オール	0.500	0.003	0.700	0.002			
A	ジヒドロミルセノール	0.150	0.800	0.500	0.003			
Α	ジメチルオクテノン	0.010	0.500	0.002	0,001			
A	トランス-2-ヘキセナール	0.001	0.001	0.001	0.001			
A	ノナナール	0.005	0.500	0.300	0.030			
A	ファラオン	0.001		0,003				
A	ブッコキシム	0.001	0.001	0,001	0.001			
Α	ブレゴン			0.500				
A	ヘキサナール	0.060	0.001					

[0017]

【表2】

15	香料成分	調合香料組成物(質量%)				
	百科以刀	1	2	3	4	
Α	ペリラアルデヒド	0.020	0.080	0.060	0.070	
Α	ベンズアルデヒド	0.001			0.001	
Α	ミルセノール	0.500	0.100	1.000		
Α	ミルセン	0.003	0.050		0.050	
Α	メチルパンプルムース	0.001	0.001	0.001	0.001	
Α	メチルヘプテノン	0.001		0.001		
Α	酪酸イソアミル	0.050	0.001	0.001	0.001	
Α	酪酸エチル	0.050	0.001	0.030	0.002	
Α	酪酸ブチル	0.050	0.007	0.002	0.001	
Α	ラビエノキシム	0.001	0.001	0.001	0.001	
Α	リファローム	0.002	0.001	0.001	0.001	
Α	リモネン	0.100	8.000	0.500	0.100	
Α	ルバフラン	0.100	2.000	1.000	0.500	
Α	酢酸シス-3-ヘキセニル	0.030	0.001	0.020		
Α	オレンジ油	1.400	4.500		3.000	
Α	ベルガモット油	0.020	1.500	0.001	0.001	
Α	マンダリン油	0.006	0.800	0.001	1.000	
Α	ユーカリ油	0.010		1.100		
Α	ライム油	0.005	1.000			
Α	レモン油	0.300	1.300		1.000	
В	(3ーメトキシー2ーメチルプロビル) ベンゼン (Centifolether)	0.030		0.002		
В	10-ウンデセナール	0.001	0.001	0.001	0.001	
В	1 - ウンデカノール	0.001	0.001	0.001	0.001	
В	1-ウンデセン-1-オール	0.001	0.001	0.001	0.001	
В	1ーオクタノール	0.030			0.005	
в	1ードデカノール	0.001	0.001	0.001	0.001	
В	1-ノナノール	0.020			0.001	
В	2-sec-ブチルシクロヘキサノン(Freskomenthe)	0.060		0.700		
В	2ープチルー4、4、6ートリメチルー1、3ージオキサン (Herboxane)	0.030				
В	2ーメチルー3ー(pーメトキシフェニル)ープロパナール (Canthoxal)	0.100	0.200	0.300	0.050	
В	3, 7ージメチルー2, 6ーノナジエノニトリル(Lemonile)	0.001	0.800	0.100	0.500	
В	3ードデセナール(Mandarin aldehyde)		0.300			
В	9-デセン-1-オール(Rosalva)	0.500	0.100	0,300	0.200	
В	L-カルボン	0.001		0.050		
В	p-tert-ブチルヒドロシンナミックアルデヒド(Bourgeonal)	0.500	0.030	0.050	0.020	
В	pーメチルフェニルアセトアルデヒド(Syringa aldehyde)	0.060				
В	αーフェニルエチルアルコール(Styralyl alcohol)	0.500		0.100		

[0 0 1 8] 30

【表3】

- Co	香料成分	i i i	調合香料組成物(質量%)					
	省科 风分	1	2	3	4			
В	β -フェニルエチルアルコ ー ル	2.000	1.000	2.500	5.000			
В	アセチルオイゲノール	0.010	0.001	0.001	0.001			
В	アセチルセドレン(Vertofix)	1,000	1.000	0.800	0.500			
В	アセトアルデヒド2ーフェニルー2,4ーペンタンジオールアセタール(Floropal)	0.001	0.001	0.001	0.001			
В	アセト酢酸エチルエチレングリコールケタール(Fructone)	0.020	0.001	0.001	0.001			
В	アセト酢酸エチルプロピレングリコールケタール (Fraistone)	0.010	0.001	0.001	0.001			
В	アセトフェノン	0.070						
В	アニスアルコール	0.550	0.400	0.500	0.200			
В	アニスアルデヒド	1.000	0.700	0.900	0.800			
В	アネトール	0.050	0.020	0.001	0.020			
В	アフェルマート	0.050	0.100	0.001	0.001			
В	アリルアミルグリコレート	0.200	0.010	0.300	0.010			
В	イソシクロシトラール	0.010	0.020	1.000				
В	イソボルネオール	0.030	0.001	0.020	0.001			
В	インドール	0.005	0.001	0.001	0.001			
В	ウンデカナール	0.070	0.001	0.004	0.001			
в	エチルー2ーtertーブチルシクロヘキシルカルボネート	0.002	0.003	0.002	0.001			
В	エチルリナロール	0.100	0.070	0.001	0.001			
В	オイゲノール	0.100		0.200				
В	オクチンカルボン酸メチル	0.001	10 2					
В	カルバクロール	0.001		0.020				
В	カンファー	0.007		0.006				
В	ギ酸シトロネリル	0,001		0.001				
В	グアヤコール	0.050	0.003	0.030	0.002			
в	ゲラニアール	0.002	(8)		0.200			
В	ゲラニオール	3.000	2.000	2.000	2.000			
В	コアボン	0.030		0.001				
В	シクラメンアルデヒド	1.000	0.050	0.100	0.005			
В	シクロガルバネート	0.001	0.001	0.002	0.001			
В	シトラール	0.008	1.100	0.050	1.000			
В	シトラールジエチルアセタール	0.500	0.040	0.001	0.001			
В	シトロネラール	0.002	0.005	0.008	0.080			
в	シトロネリルオキシアセトアルデヒド(Muguet aldehyde)	0.500	0.001	0.003	0.001			
В	シトロネリルニトリル	0,200	0.500	0.100	0.800			
В	シトロネロール	2.000	1.500	1.000	0.800			
В	ジヒドロリナロール	0.050	0.800	0.030	0.050			
В	ジフェニルオキサイド	0.010	0.010	0.001	0.005			
В	ジメチルフェニルエチルカルビノール	0.200	0.040	0.001	0.001			

[0019]

【表4】

Î	医拟击八	調合香料組成物(質量%)						
	香料成分	1	2	3	4			
В	ジャスマール	0.050		0.010				
В	スザラール	2.000	1.500	3.000	3.000			
В	ターピネオール	2.000	1.000	3.000	0.500			
В	ターピネオール-4	0.900		0.500				
В	チモール	0.001		0.001				
В	チャビコール	0.001		0.020				
В	デカナール	0.200	0.300	0.400	0.200			
В	テトラヒドロミルセノール	0.022	0.020					
В	テトラヒドロリナロール	1.000	2.000	0.500	0,005			
В	デュピカール	0.005	0.200		0.001			
В	ドデカナール	0.100	0.001	0.001	0.001			
В	ドデカンニトリル(Clonal)	0.001		0.001				
в	トリプラール	0.500	0.001	0.200	0.002			
В	トリメチルウンデセナール(Adoxal)	0.150	0.080	0.050	0.060			
В	トリメチルペンチルシクロペンタノン(Veloutone)	1.000			1.000			
В	ネラール	0.300	0.200		0.001			
в	ネロール	0.500	0.300	0.140	0.007			
В	ヒドロキシシトロネラール	0.005						
В	フェニルアセトアルデヒド	0.002	0.001	0.002	0.002			
В	フェニルアセトアルデヒドグリセリルアセタール	0.001	0.030	0.001	0.001			
в	フェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール	0.050	0.001	0.001	0.001			
В	フルーテート	0.030	0.050	0.001	0.040			
В	フルトニル	0.050	0.030	0.001	0.001			
В	フローヒドラール (Florhydral)	0.080	0.020	0.001	0.001			
В	プロピオン酸トリシクロデセニル	0.100		0.001				
В	プロピオン酸ベンジル	0.001	0.001	0.001				
В	フロラロゾン	0.050		0.002				
В	フロローサ	0.200	1.000	0.500	1.200			
В	ヘプタン酸アリル	0.030	0.001	0.003	0.002			
В	ベンジルアルコール	0.500	0.100	0.200	0.300			
В	ボルネオール	0.030	0.001	0.300	0.001			
В	マイヨール	0.002		0.800				
В	マイラックアルデヒド	0.400	0.300	0.500	0.200			
В	マグノラン	0.200		0.050	0.050			
В	マジャントール	0.200						
В	マロン酸ジエチル				0.500			
В	マンダリル	0.001	0.001	0.004	0.001			
в	メチルオイゲノール	0.004	0.001	0.001	0.001			

[0020]

【表5】

10	香料成分		合香料組度	戊物(質量 ⁹	%)
	百科以力	1	2	3	4
В	メチル γ - デカラクトン	0.100	0.005		0.500
В	メチルフェニルグリシド酸エチル(Aldehyde c-16 so-called)	0.001			0.800
В	メントン	0.080	ya	0.030	
В	酪酸ジメチルベンジルカルビニル	0.050	0.001	0.200	0.003
В	リナロール	5.000	4.000	5.000	2.000
В	リナロールオキサイド	0.001		0.001	
В	リリアール	2.000	2.000	3.220	3.000
В	ギ酸ゲラニル	0.001		0.002	
В	ギ酸ネリル	0.001	(0	0.001	
В	酢酸2ーフェニルエチル	0.500	0.100	0.200	0.300
В	酢酸o-tert-ブチルシクロヘキシル(Verdox)	0.100	0.001	0.050	0.002
В	酢酸p-tert-ブチルシクロヘキシル(Vertenex)	0.200	0.100	0.200	0.100
В	酢酸イソボルニル	0.002		0.001	
В	酢酸ゲラニル	0.800	0.200	0.300	0.100
В	酢酸シトロネリル	0.400	0.100	0.500	0.600
В	酢酸ジメチルベンジルカルビニル	0.500	0.050	0.500	0.050
В	酢酸スチラリル	0.020	ii	0.001	
В	酢酸セドリル	1.000	0.100	0.050	0.300
В	酢酸テピペニル	0.300	0.050	0.500	0.100
В	酢酸トリシクロデセニル	0.500	0.500	0.001	0.001
В	酢酸ネリル	0.050	0.002	0.006	0.002
В	酢酸ベンジル	1.000	0,200	1.000	0.600
В	酢酸リナリル	1.000	2.000	2.000	1.500
В	クローブ油	0.600	0.002		0.001
В	コリアンダー油	0.200		0.100	
В	ゼラニウム油	1.100	0.500	0.800	0.500
В	ラベンダー油	0.080		4.000	
В	ローズマリー油	0.060	,	0.850	
С	2、2、6ートリメチルシクロヘキシルー3ーヘキサノール (Timberol)	0.004	0.001	0.002	0.001
С	3. 7ージメチルー7ーメトキシー2ーオクタノール(Osyrol)	0.500			
С	3-メチル-5-フェニルペンタノール-1(Phenoxanol)	0.100	0.200	0.300	0.050
С	N-メチル-N-フェニル-2-メチルブチルアミド	0.001	0.001	0.001	0.001
С	N-メチルアントラニル酸メチル	0.100	0.300	0.001	0.400
С	α-n-ヘキシルシンナミックアルデヒド	2.000	0.800	1.500	2.000
С	α - アミルシンナミックアルデヒド	1.000	0.200	0.500	0.500
С	α - ダイナスコン	0.001	0.001	0.001	0.001
С	β — カリオフィレン	0.060		0.005	

[0021]

【表6】

-	李州子八	調制	調合香料組成物(質量%)					
	香料成分	1	2	3	4			
С	β - ナフチルエチルエ ー テル	0.010	0.001	0.002	0.001			
С	β ーナフチルメチルエ ー テル	0.050	0.003	0.002	0.001			
С	βーメチルナフチルケトン	0.200	0.800	0.100	0.800			
С	γ - ウンデカラクトン	1.000	0.080	0.060	2.000			
С	γ - ジャスモラクトン	0.001						
С	ィーデカラクトン	0.002	0.001	0.001	0.500			
С	γ ードデカラクトン	0.050		0.	0.500			
С	γ - ノナラクトン	0.005	0.001	0.001	0.100			
С	δ - ウンデカラクトン	0.050			0,300			
С	δ ー デカラクトン	0.600			0.050			
С	δ - ノナラクトン	0.300		0.003	0.001			
С	アセチルイソオイゲノール	0.010	0.001	0.001	0.001			
С	アリルヨノン	0.006	0.001	0.001	0.001			
С	アントラニル酸メチル	0.050	0.800	0.010	0.900			
С	アンバーエクストリーム (Amber Xtreme)	0.001	0.001	0.001	0.001			
С	アンバーケタール	0.001	0.200	0.001	0.001			
С	アンバーコア	0.030	1.000	0.600	1.000			
С	アンブリノール	0.004	0.001	0.001	0.001			
С	アンブレットリド	0.001	0.001	0.001	0.050			
С	アンブロキサン	0.500	0.500	0.500	0.500			
С	イソーE-スーパー	4.000	3.000	1.500	2.500			
С	イソオイゲノール	0.200	0.010	0.100	0.010			
С	イソカンフィルシクロヘキサノール (Sandela)	0.500	0.500	0.500	0.030			
С	イソジャスモン	0.006		0.001				
С	イソブチルキノリン	0.001	0.001	0.001	0.001			
С	イソロンギホラノン	0.001	0.800		0,300			
С	エチルバニリン	0.200	0.002	0.100	0.100			
С	エチルマルトール	0.001	0.001	0.001	0.001			
С	エチレンブラシレート	0.500	2.000	1.000	2.000			
С	エバノール	0.070	0.001	0.001	0.001			
С	オコウマール	0.001	0.001	0.001	0.001			
С	カシュメラン	0.400	0.100	0.200	0.100			
С	ガラクソリド	6.500	6.000	5.000	7.000			
С	クマリン	1.000	0.002	1.000	0.500			
С	グリコリエラール	0.001	0,001	0.001	0.001			
С	グリサルバ	0.010	0.001	0.003	0.001			
С	ケイ皮酸エチル	0.003	0.002		0.003			
С	ケイ皮酸シンナミル	0.100	0.001	0.001	0.001			

[0022]

【表7】

15	香料成分	司	合香料組	或物(質量 ^c	%)
	督科 成 万	1	2	3	4
С	ケイ皮酸メチル	0.001		0.001	
С	ケファリス	0.001	0.001	0.001	0.010
С	サリチル酸アミル	0.200	0.001	0.001	0.001
С	サリチル酸イソアミル	0.020	0.010	0.020	0.010
С	サリチル酸シクロヘキシル	0.100	0.300	0.100	0.100
С	サリチル酸シス-3-ヘキセニル	0.200		1.000	
С	サリチル酸ヘキシル	0.200	0.005	0.800	0.030
С	サリチル酸ベンジル	0.300	0.500	0.001	0.001
С	サンダロール	0.500	0.010	0.200	0.100
С	シクロヘキサデセノン(TM-Ⅱ)	0.010	0.001	0.001	0.300
С	シクロペンタデカノリド(Pentalide)	0.500	1.000	0.500	1.000
С	シクロペンタデカノン(Exaltone)	0.100	0.500	0.001	0.001
С	シスジャスモン	0.500	0.001	0.020	0.030
С	メチルジヒドロジャスモネート(Hedione)	0.500	2.000	3.000	3.000
С	ジャスミンラクトン	0.001			
С	シンナミックアルコール	1.000	0.500	1.200	1.300
С	シンナミックアルデヒド	0.001		0.001	
С	スピロガルバノン	0.001		0.001	
С	セドレン	0.100	0.500	0.100	0.200
С	セドロール	1.000	0.500	0.500	0.005
С	セドリルメチルエーテル (Cedramber)	0.700	0.020	0.500	0.050
С	セレストリド	0.030	0.200	0.001	0.001
С	ソトロン	0.001	0.001	0.001	0.001
С	ダマスコン	0.200	0.300	0.200	0.300
С	ダマセノン	0.020	0.200	0.030	0.200
С	トナリド	5.000	5.000	4.000	3.000
С	トラセオリド	0.700	0.100	0.001	0.001
С	トリモフィックス0	0.200	0.300	0.100	0.020
С	ヌートカトン	0.001	0.001	0.001	0.020
С	ネクタリル	2.000	3.000		1.000
С	ネロリドール	0.500	0.150	0.100	0.100
С	パチュリアルコール	0.500	0.006	0.600	0.005
С	パニリン	0.200	0.002	0.200	0.500
С	ハバノライド	1.000	0.400	5.000	1.000
С	ファルネソール	0.030	0.020	0.030	0.020
С	フェニル酢酸フェニルエチル	0.200	0.100	0.001	0.001
С	フェニル酢酸	0.001	0.001	0.001	0.001
С	フラネオール	0.008	0.100	0.001	0.001

[0023]

【表8】

12	香料成分		調合香料組成物(質量%)					
	省科 成分	1	2	3	4			
С	ペオニル	0.001	0.001		0.001			
С	ベチベロール	0.200	0.500		20 AC 2000 CV CV			
С	ベラモス	0.050	0.005	0.008	0.004			
С	ヘリオトロピン	0.800	0.500	0.900	0.800			
С	ヘリオナール	0.050	0.001	0.200	0.001			
С	ヘルベトライド	0.002						
С	ベンゾフェノン	0.020		0.020				
С	ポリサントール	0.200	0.800	0.300	1.500			
С	ホルムアルデヒドシクロドデシルエチルアセタール (Boisambrene Forte)	0.100	0.020	0.001	0.300			
С	マルトール	0.001	0.002	0.001	0.001			
С	ムスクケトン	0.135	0.300	0.300	0.100			
С	ムスコン	0.400	0.500	0.020	0.500			
С	メチルイソオイゲノール	0.001	0.001	0.002	0.001			
С	メチルトリメチルシクロペンテニルブテノール(Bacdanol)	2.000	2.500	3.000	2,600			
С	メチルトリメチルシクロペンテニルブテノール(Santalinol)	2.000	0.500	1.000	1.000			
С	メチルイオノン	2.000	2.000	3.000	1.000			
С	イオノン	0.200	1.000	0.300	0.500			
С	ラズベリーケトン	0.100	0.100	0.050	0.700			
С	ローズオキシド	0.002	0.001	0.001	0.001			
С	ローズフェノン	0.010	0.020	0.030	0.050			
С	ロマンドライド	0.030						
С	ロンギホレン	0.002		0.003				
С	安息香酸	0.050	0.001	0.001	0.001			
С	酢酸シンナミル	0.100		0.002				
С	ガルバナム油	0.050	0.100		0.001			
С	スチラックス油	0.700	0.030	0.050	0.200			
С	パチョリ油	1.500	0.006	0.008	0.005			
任	エタノール	0.500	0.500	0.500	0.500			
任	クエン酸トリエチル	1.000	1.000	1.000	2.000			
任	ジプロピレングリコール	3.000	5.000	0.500	10,000			
任	ハーコリン	0.300	0.500	0.500	0.400			
任	プロビレングリコール	0.300	0.100	0.100	0.100			
任	ミリスチン酸イソプロビル	1.000	0.500	5.000	5.000			
任	安息香酸ベンジル	0.900	1.000	2,400	1.000			
任	ジブチルヒドロキシトルエン	0.001	0.001	0.001	0.001			
合言	Talendroom, while in the case of the part of the province of the case of the c	100,000	100.000	100,000	100.000			

[0024]

【表9】

75 D	調合香料組成物(質量%)							
項目	1	2	3	4				
香調	フローラルタイフ	シトラスタイプ	ハーフ・タイフ	フルーティタイプ				
A:トップノート計	4.649	21.6	8.683	7.41				
B:ミドルノート計	40.989	27.864	40.899	29.803				
C:ベースノート計	47.361	41.935	40.417	43.786				
任:その他(防腐剤・溶剤等)	7.001	8.601	10.001	19.001				
合計	100	100	100	100				

[0 0 2 5]

【表10】

ro.		浴室用洗	浄剤組成物		トイレ用洗	净剤組成物	勿	キッチン まわり用 洗浄剤組成物
		Y-1	Y-2	T-1	T-2	T-3	T-4	R-1
	LAS	3						
	C14AOS	0	1.5					
	SAS			2		1		
	ヤシ脂肪酸かり	1	0.3					
界	ミリスチン酸カリウム	0.3	0.1					
面活	LMAO		0.5					
性	C13(EO7)		1.5					
	C18 (EO5)						0.05	
	C105 - ~ "y hAE			0.5				
	ラウリルジメチルアミノ酢酸ベタイン					0.5	1	
	ラウリン酸アミト、ブロビルヘ、タイン				1	1	1	
	C127ミンオキシト	0.5						1
キレー	EDTA	2	2.5		0.5	0.5	1.5	
卜剤	クエン酸	1	0		0.5	0.5	0.5	
溶剤	ブ チルシ グ リコール	7	2					3
	フェノキシェタノール						1	
	プロピレング リコール			2				
	エタノール				20	20	3	
	トリエタノールアミン							7
増	キサンタンカーム	0.1		0.5				
粘	СМС							0.1
剤	PVA	1					0.1	
	銀系抗菌剤		0.001					
除菌	ポリリジン		0.01					
图	РНМВ	0.01						
	MIT	0.001					0.0015	
抗	C12カチオン	1					0.15	
菌剤	C18カチオン					10	0.05	
***	塩化ベンザルコニウム							0.02
iconx.	スルファミン酸			1				
添	ダイレクトフ・ルー86		0.0005					
加剤	緑色3号		0.0005					
	青色1号			0.0015				
	香料組成物		実	施例記載	の調合香料	組成物及	び含有量	-
	水	ハ・ランス	ハランス	バランス	ハランス	ハランス	パランス	ハーランス
	計	100	100	100	100	100	100	100
組成	物pH(25°C)	7.5	10.5	2	7	7	7	10.5

[0026]

【表11】

	実施例											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
洗浄剤組成物				20	浴	室用洗浄	· 剤 (Y-	1)			•	
調合香料組成物No		1			2			3			4	
香料組成物の含有量 (質量%)	0.02	0.15	0.5	0.02	0.15	0.5	0.02	0.15	0.5	0.02	0.15	0.5
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浴室のマスキング効果		0			0			0			0	

[0 0 2 7]

【表12】

				07		実	施例					
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
洗浄剤組成物		争削(Y-2)										
調合香料組成物No		1		2			3			4		
香料組成物の含有量 (質量%)	0.005	0.02	0.2	0.005	0.02	0.2	0.005	0.02	0.2	0.005	0.02	0.2
基材臭	0	0	0	0	0 0 0			0	0	0	0	0
浴室のマスキング効果		0			0			0			0	

[0028]

【表13】

		実施例											
	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	
洗浄剤組成物					トイレ用洗浄剤 (T-1)								
調合香料組成物No	1				2			3			4		
香料組成物の含有量 (質量%)	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3	
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
トイレのマスキング効果		0			0			0			0		

[0029]

【表14】

		実施例											
	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
洗浄剤組成物				6	トイレ用洗浄剤 (T-2)								
調合香料組成物No	1				2			3			4		
香料組成物の含有量 (質量%)	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5	
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
トイレのマスキング効果		0			0			0			0		

[0030]

【表15】

						実施	施例							
	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60		
洗浄剤組成物					トイレ用洗浄剤 (T-3)									
調合香料組成物No	1			2			3			4				
香料組成物の含有量 (質量%)	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5		
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
トイレ臭のマスキング効果		0			0			0			0			

[0031]

【表16】

		実施例												
	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72		
洗浄剤組成物		1			トイレ用洗浄剤 (T-4)									
調合香料組成物No		1		2			3			4				
香料組成物の含有量 (質量%)	0.05	0.2	0.4	0.05	0.2	0.4	0.05	0.2	0.4	0.05	0.2	0.4		
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
トイレ臭のマスキング効果		0			0			0			0			

[0032]

【表17】

	実施例											
	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
洗浄剤組成物		キッチンまわり用洗浄剤 (R-1)										
調合香料組成物No	1			2			3			4		
香料組成物の含有量 (質量%)	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3	0.05	0.1	0.3
基材臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ臭のマスキング効果		0			Δ			0			0	

[0033]

[評価結果]

表 1 1 ~ 1 7 に示すように、本発明の調合香料を含有する家庭用製品は基材臭の抑制に優れていた。 また、本発明の調合香料を含有する家庭用製品を用いることで、浴室やトイレ及びレンジのまわりの嫌なにおいのマスキング効果に優れていた。また、これらの組成物は使用時には快い香りを有し、使用後もしばらく匂い続ける持続性、残香性を有していた。

10

フロントページの続き

(51) Int.CI.					FΙ						テ-	-マコード (参考)		
A 6 1 K	8/49	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/4	19						
A 6 1 K	8/34	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/3	34						
A 6 1 K	8/35	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/3	8/35						
A 6 1 K	8/37	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/3	37						
A 6 1 K	8/33	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/3	33						
A 6 1 K	8/36	(200	06.01)		Α	6 1 K	8/3	36						
A 6 1 K	8/92	(200	06.01)		A 6 1 K			92						
C 1 1 D	3/50	(200	06.01)		C	1 1 D	3/5	50						
D 0 6 M	13/00	(200	06.01)		D	0 6 M	13/0	00						
Fターム(参考	≸) 4H003	AB03	AB14	AB15	AB19	AC08	AC15	AD04	BA12	DA01	DA02			
		DA05	DA08	DA17	EB04	EB08	EB14	EB16	EB33	EB41	EB42			
		ED02	ED28	FA12	FA16	FA26	FA28	FA34						
	4H059	BA02	BA12	BA14	BA15	BA17	BA19	BA20	BA22	BA23	BA24			

BA30 BA35 BA36 BA37 BC23 DA09 EA32 EA35

4L033 AB01 AC02 AC10 BA00